



桶川市長 小野かつのり 後援会

おのかつ新聞

令和3年 9月号

ホームページ
ono-katsu.net





Twitter





Facebook





Instagram



市政報告レポート

令和3年9月発行 〈討議資料〉

小野かつのり後援会 会長 岩崎 彰
〒363-0009 桶川市坂田東3-8-5
TEL: 048-729-1666
FAX: 048-728-1151

感染拡大防止対策の徹底をお願いします。

市民の皆様には、新型コロナウイルスの感染防止対策に、日々ご協力いただきありがとうございます。
現在、市内でも感染の急拡大が続いています。引き続き『密』を避け、隙間のないマスクの着用とこまめな手洗い、換気など、より一層の感染防止対策の徹底をお願いいたします。

新型コロナワクチン接種9月分の接種枠を拡大します

この度、国からワクチン供給についての新たな見通しが示されたため、市内の各接種会場の9月分の接種枠を拡大することとしました。すでに予約済みの方で予約日の前倒しを希望する方や、まだ予約がお済みでない方は、市のコールセンターまたは、予約専用ウェブサイトで、予約の変更などを行ってください。(前倒し変更や予約の受付は、8/30(月) 午前9時から開始)

桶川市新型コロナワクチン接種コールセンター

 **0120-400-750**

〈受付時間〉平日 午前9時～午後5時

ウェブは
24時間対応
予約専用
ウェブサイト ➡



詳しくは

新型コロナワクチン
接種推進課

☎786-1855

埼玉県を設置する新型コロナワクチン集団接種会場

県では、希望する方が1日も早くワクチン接種を受けられるよう、県内4か所にワクチン接種センターを設置し、集団接種を行っています。接種費用は無料です。

	会 場	所在地	使用ワクチン
県南部ワクチン接種センター	埼玉県浦和合同庁舎	さいたま市浦和区北浦和5-6-5	モデルナ社製
県西部ワクチン接種センター	川越市南公民館(ウェスタ川越内)	川越市新宿町1-17-17	ファイザー社製
県北部ワクチン接種センター	熊谷文化創造館さくらめいと	熊谷市拾六間111-1	ファイザー社製
県東部ワクチン接種センター	埼玉県県民健康福祉村	越谷市北後谷82	ファイザー社製

対 象 者 9月まで … 埼玉県在住で18歳以上のエッセンシャルワーカー
その後 …… エッセンシャルワーカー以外の方

予約方法 ウェブ予約のみ

予約開始日 接種会場や接種希望日により、予約開始日時が異なります。
詳しくは、県ホームページで確認してください。



予約は
県ウェブ予約専用サイト



詳しくは
埼玉県ワクチン接種センター

自宅療養される方への市の支援

桶川市では、新型コロナウイルス感染症で、保健所の指示により在宅療養中の市民の方に支援セットをお届けしています。

対 象 者 桶川市に住所を有し、桶川市に在住している世帯であり
・新型コロナウイルス感染症で在宅療養中の世帯
・または保健所から自宅待機を要請されている世帯

支援内容 食料品、体温計、不織布マスク、アルコール消毒薬等
(すべて無料です)

実施期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日
(市内感染状況により変更します)

利用方法 お電話にて受付します。

保健センター **048-786-1855**

〈受付時間〉平日 午前9時～午後5時

※ アレルギーのある方は原材料表示をご確認ください。
※ 職員が玄関先にダンボール箱を置き配します。
※ 秘密は厳守いたします。
※ ご家族等からの依頼もお受けします。療養者の連絡先をお伝えください。

子ども議会を開催

8月3日、市制施行50周年記念「令和3年桶川市子ども議会」を開催しました。

この事業は、子どもが議員となって実際の議会と同じような流れで一般質問を行い、市の執行部が答弁をするという内容で、



市政への参画意識の醸成を図るとともに、次世代を担う子どもたちに地域の暮らしやまちづくりに関心を持ってもらおうという事業です。

当日は、市内中学校4校から3名ずつ参加し、1名が自分の学校の紹介を、2名が一般質問を行いました。また、議事進行する議長と副議長も生徒が務めました。

一般質問では、公園の管理・運営や道路の整備、南小跡地の活用など、都市整備に関するもののほか、学校活動への民間委託や教育環境の整備など、教育に関するこ

と、また、新型コロナワクチンやNPO・ボランティア活動など、市民の健康、暮らしに関するもの、そして、観光客を集めるための事業に関するものなど、幅広い分野にわたって様々な質問が行われました。

子ども議会を終え、子ども議員の皆さんが、自分達が暮らす身近な地域や将来のまちづくりについて、とても深く考えていると改めて感じました。日頃なかなか伺うことのできない、若い世代の皆さんの視点や考え方に触れることができる大変貴重な機会となりました。

江川の早期改修に向けて国、県へ要望

8月2日、一級河川江川の流域4市(上尾市、桶川市、北本市、鴻巣市)からなる「江川改修促進協議会通常総会」で議決された江川の早期改修についての要望書を埼玉県へ提出いたしました。

当日は、上尾市の畠山市長、北本市の三宮市長、桶川市の糸井議長、上尾市の大室議長、北本市の工藤議長、鴻巣市の大塚議長と、江川の流域4市から選出されている7名の埼玉県議会議員(上尾市：石渡豊・

町田皇介・秋山もえ、桶川市：岡地優、北本市：新井一徳、鴻巣市：中屋敷慎一、並木正年 敬称略)の皆様にもご出席いただきました。

毎年要望を続けておりますが、改修計画については、県が策定することとなり、改修計画が策定されないことには先に進むことが出来ませんので、まずは、一日も早く改修計画を策定していただくよう、強く要望いたしました。



北田健夫県土整備部長へ要望書を提出

また、8月4日には、国土交通省関東地方整備局へ、さらに8月23日には国土交通省荒川上流河川事務所へ要望を行いました。「江川改修促進協議会」の会長という立場上、私の方で会を代表して要望を行いました。

今年はコロナ禍ということもあり、関東地方整備局についてはオンラインでの要望となりました。当日は、若林伸幸局長と塩井直彦河川部長にご対応いただきました。荒川上流河川事務所については、大東淳

一事務所長へ直接要望書をお渡しいたしました。現在、県で実施している上流部の調節池整備等への財政支援のお礼とあわせて、宮下樋管の改修や排水機場の整備



関東地方整備局へオンライン要望

などについて要望するとともに、荒川の既存の堤防強化及び無堤防区間の解消などについて要望いたしました。



荒川上流河川事務所長へ要望書を提出

避難所開設訓練を行いました

7月24日、川田谷小学校で避難所開設訓練を行いました。

この訓練は、昨年(8月22日)行った訓練に続き、職員による新型コロナウイルスの感染対策を踏まえた避難所の開設訓練

で、今回は対象となる担当職員を前回より更に増員し、手話通訳が必要な方や車いすの方への対応や、体調不良になった方専用のテント等の設置、更にはペットの避難所の設置等、より内容を拡充した訓練ができ

ました。

こうした訓練を日々積み重ね、いざという時に市民の安心・安全がしっかりと確保できるよう、防災体制の更なる強化に取り組んでまいります。



新型コロナウイルス感染対策を踏まえた避難所



ペットの避難所もしっかりと確保